

自由民主党  
衆議院議員

**信念**  
新・信念通信

城内みのる



自民党

# アルジェリア人質事件で政務官として対応

1月17日、アルジェリアの首都アルジェでメデルシ外相と会談、人質の安全確保と情報提供を強く要望しました



昨年12月の衆院選での自民党圧勝を受け、同月26日、第2次安倍晋三内閣が発足した。城内美衆議院議員は外務大臣政務官に就任し、外交の最前線に立つことになった。今年1月16日に発生し、邦人犠牲者10名を出した北アフリカでのアルジェリア人質事件では、事件発生直後に現地に入り、人質となった日本企業の方々について、アルジェリア政府と交渉するなど大役を担った。この遺族に配慮し多くの取材を断ってきた城内氏が、はじめてこの件について詳細に語った。

## 発生直後現地に急行 情報収集と確認に全力

17日昼過ぎに到着した時には、すでにアルジェリア軍による軍事作戦が始まっていた。すぐにメデルシ外相に会い、日本人を含む人質全員の状態の逐一の報告をお願いしました。

18日午前には、各国と共同で人質の安全確保、速やかな情報提供を要請。その後、政府関係者から、大変厳しい情報に接しました。19日には、ユースファイ・エネルギー相にイナメナス入りをお願いし、翌20日に現地に入ることが出来ました。

イナメナスには、私、日押の川名社長、フランス大使館関係者の3名が第一陣で入りました。邦人の安否は確認でき

です。実は、繰返す後すぐに政務官就任の打診がありました。最初は返事を待っていましたが、最初は返事を待っていませんでした。復讐からまだ1年も経っていません。党の裏方として選挙のお手伝いとか雑用がけからやろうと思っただけです。

だが、衆参378人(衆295、参83)の自民党国会議員の中で外務省出身者は意外にも私一人だけ。外国との関係で国益と国民の生命、財産を守るためわが身を捧げたいと願う就任に至りました。

例えば中国の外交部のトップはアフリカや太平洋諸国へも資源やビジネスチャンスを探るために至りました。

短期政権が続いてしまっているから。まず主要国に行き、そそろ他の地域にも思った頃には政権が変わってしまう。その繰り返し。

先日、パプアニューギニアの首相が来日され、出迎えに行った。同国は天然ガスの開発を進めていて、日本にとっては非常に重要な国。しかし、そういう国に首相や大臣が近年は全く行っていません。

ドイツ統一の首相だったコール氏は16年にわたって政権を運営した。中国の国家主席も1期5年で最大2期10年まで務められます。だからこそ、日本の外交のためにも安倍首相には今夏の参院選に勝

とです。そして、日押本社、被害者のご家族からの了解がない中で、被害者のお名前が外部に漏れないよう情報管理を徹底しました。

そして安倍首相の指示により、政府専用機で9名のご遺体と7名の生存者を最短最速で日本のご家族のもとへとお帰ししました(後日、最後の1人の死亡を確認。一緒に帰国しました)。

亡くなった邦人10名という大変残念な結果でしたが、可能な限り迅速な対応を取るべく全力を尽くしました。キーワードは「スピード感と責任感」。すぐにやる、ごまかさな、放置しない、が重要です。

求めて積極的に赴き、自国を売り込んでいる。そういうプロモーション攻勢に負けないよう、日本も働きかけを強化する必要があります。

しかし、日本がそれをなかなかできないのは首相、外相ともまず国会があり、そして働きの機関紙は「日本も、わが軍の核兵器による先制攻撃の例外ではない」と日本政府をけん制しました。私も外務政務官として国益、国民の生命・財産を守る。他国の侵略を許さない。固有の領土はしっかりと守っていく。同じ価値観を持った国ときちんと連携しながら様々な国と向き合っていく覚悟です。

最新情報はこちら! 城内みのるのオフィシャルサイト 携帯電話でもご覧いただけます

<http://www.m-kiuchi.com>

信念



国会内の自民党総務室にて地元の方たちと。皆様のお越しをお待ちしています！



# 自ら発案！おみくじ名刺

「何事もやるからには中途半端ではなく、徹底的に」が私の信念。日頃使う物にも、こだわりや工夫をちりばめています。

その一つが名刺「写真①」です。落選中の2007年春、「いかにお金をかけずに顔と名前を覚えてもらうか」と自ら発案させていただきました。表はオーソドックスなのですが、他と違うのは裏面。おみくじを付け、「信念」シ

はがしたシール 携帯にベタリ 国会手帖も特注 ロゴ入り緑色

ールをはがすと「〇吉」という具合です。また、はがしたシールは携帯などに張っていただき、いつも身近に「城内



2 実を感じていただければと工夫しています。おかけさまで評判も上々。支持者から、飲食店で固めさせたお客全員の携帯に、君のシールが貼られ

ていたぞ」とご連絡を頂いたこともありました。ただ、これができるのも「日本一」の後援会があったこそ。シールは女性部の皆さんが、一枚一枚手作業で貼ってくれます。お渡しした相手から喜ばれるたび、私もスタッフへの感謝の念を強くしています。国会議員が使う「国会手帖」も、通常の黒色に対し、私の写真②は緑色、ロゴ入りの特注品。写真②は、最初のページも城内オリジナルにさせていたいただきました。一冊900円で販売もしておりますので、ご興味のある方は、城内実事務所までお問い合わせ下さい。

## 実は最近、主人を見直しているんです

昨年末から外務大臣政務官という大役を仰せつかり、2002年まで約14年間務めた古巣で、忙しくも充実した日々を送っているようです。ただ、当初は心配も内々の事情に詳しい反面、当時の先輩も大勢いらっしや、気苦労もあるのではと。でも、そんな愚痴など決して言わない姿に、今は私も気持ちを切り替え、家族の存在がリラックスとなるよう努めています。海外出張が増えましたが、コミューンテーションは欠かせません。国際電話は費用もかさむので、メールなど



（写真時計回りに）浜北内野の菜の花祭りにて。天竜北福にて。細江町守座のシニアクラブにて。入野組浜松まつり会所開きにて。浜松市のマスコットキャラクター「家康くん」と

近年にない早いペースで桜前線が列島を上り、気候も穏やかになってきました。私の地元浜松・湖西は一年を通して日照時間が長く、雨も比較的少ない温暖な地域ですが、これからはまさに見てよし、食べてよしの季節となります。海の幸ではなんといっても舞阪方面で揚がるシラス。特に鮮度を保つのが難しく、他県ではなかなかお目にかかれない生シラスは絶品ですよ。また、ウナギはもちろんのこと、少しずつ解禁日が近づいてきた鮎も楽しみです。山の幸では三ヶ日みかんの時期は過ぎましたが、これから出回るミカンの瓶詰めも私は大好きなんです。他にもシイタケ、鹿、猪、たまねぎ……。挙げればきりがありません。これも全国有数の農産物生産を誇るこの地域らしさかと思えます。地元に戻る際の楽しみは増える一方です（笑）。

おいしい季節 生シラス絶品ウナギ楽しみ



妻が陽子さんを見た城内実

かさむので、メールなど

だなど感じています。今は主人から折に触れての「ありがとう」が励み。これからも日々の仕事に全力投球できるように、私もできる限りのフォローを続けていきます。

来られないこともあり、私が代わりに地元の方々と接していただくことが増えたのですが、人前で話すのが、人前で話すのって本当に大変。日頃は口下手な人ですが、改めて凄いなことをやっているんだなと感じています。

お問い合わせ  
【浜松後援会事務所・自由民主党静岡第7選挙区支部】  
〒433-8112 浜松市北区初生町691-1  
TEL(053)430-5789 FAX(053)430-5756  
【国会事務所】  
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2  
衆議院第二議員会館623号室  
TEL(03)3508-7441 FAX(03)3508-3921  
E-mail: info@m-kiuchi.com  
U R L: http://www.m-kiuchi.com



メール会員登録募集中!  
城内みのるの最新の活動報告や、新聞・雑誌掲載情報などをいち早くメールでお知らせしています!



アクセスはこちらから!